

令和6年度
埼玉県就労実態調査報告書

令和7年3月

埼玉県産業労働部

目 次

第1章 令和6年度埼玉県就労実態調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査時点	2
3 調査対象事業所.....	2
4 調査項目	2
5 調査方法	3
6 調査票の回答状況.....	3
7 集計事業所の産業別・企業規模別内訳.....	3
8 主な用語の説明	4
9 利用上の注意	5
第2章 調査の集計結果	7
I 労働者の就業形態等について	8
1.1 就業形態別雇用状況（男女計）	8
1.2 就業形態別雇用状況（男性）	10
1.3 就業形態別雇用状況（女性）	12
1.4 役職者に占める女性の割合.....	14
1.5 非正規労働者の正社員への登用（転換）実績.....	15
1.6 新規学卒就職者の離職率.....	16
1.7 正社員の離職率.....	17
1.8 中途採用した正規労働者の人数.....	18
1.9 休日（週休制）の状況.....	19
1.10 労働者の年次有給休暇の取得状況.....	20
1.11 正社員の所定労働時間.....	21
1.12 正社員の年間所定労働時間.....	22
1.13 正社員の年間所定外労働時間（時間外労働、休日労働等）の状況.....	23
II シニアの雇用について.....	24
2.1 70歳以上まで働ける制度の導入状況.....	24
2.2 70歳以上まで働ける制度を導入した（導入を検討する）理由.....	25
2.3 70歳以上まで継続的にシニアを雇用する上での課題.....	26
2.4 シニアの活躍を進める上で行政などに望むこと.....	27
III 職場のハラスメントやメンタルヘルス対策について.....	28
3.1 過去1年間のハラスメント相談・訴えについて.....	28
3.2 カスタマーハラスメントの取り扱い件数の推移について.....	29
3.3 カスタマーハラスメントの内容について.....	30
3.4 ハラスメント対策の取組内容について.....	31
3.5 メンタルヘルス不調への対処について.....	32

3.6	メンタルヘルス不調への対処方法	33
3.7	メンタルヘルス不調への効果的な対策	34
IV	仕事と生活の両立支援について	35
4.1	育児休業の取得状況	35
4.2	育児休業の平均取得日数	36
4.3	育児のための短時間勤務制度の利用状況	37
4.4	介護休業の取得状況	38
4.5	介護のための短時間勤務制度の利用状況	39
4.6	介護を抱える労働者の実態把握方法	40
4.7	育児を理由に退職した労働者の有無	41
4.8	介護を理由に退職した労働者の有無	42
4.9	病気を理由に退職した労働者の有無	43
4.10	仕事と育児の両立支援制度	44
4.11	仕事と介護の両立支援制度	46
4.12	仕事と病気治療の両立支援制度	48
4.13	仕事と不妊治療の両立支援制度	50
4.14	仕事と育児の両立を支援する上での課題	52
4.15	仕事と介護の両立を支援する上での課題	53
4.16	仕事と病気治療の両立を支援する上での課題	54
4.17	仕事と不妊治療の両立を支援する上での課題	55
4.18	両立支援を行う上で行政等に望むこと	56
V	「働き方」の見直しや改善（働き方改革）の取組について	59
5.1	働き方の見直しや改善への取組について	59
5.2	実施又は検討している働き方の見直しや改善の取組	60
5.3	テレワークに関して導入または導入予定の制度	61
5.4	働き方の見直しや改善により期待する効果	62
5.5	働き方の見直しや改善にあたっての課題	63
5.6	労働者の職業能力の再開発・再教育（リスキリング）の実施状況	64

第3章	調査票	66
------------	------------	-----------